

JEPLAN グループ：川崎市にあるペットボトルのケミカルリサイクル工場の「工場見学」を開始 — 「ボトル to ボトル」を楽しく学べて”資源循環”をより身近に感じる機会を提供—

株式会社 JEPLAN（代表取締役 執行役員社長：高尾 正樹、以下「JEPLAN」）のグループ会社であるペトリファインテクノロジー株式会社（代表取締役社長：伊賀 大悟、以下「ペトリファインテクノロジー」）は、神奈川県川崎市に立地する工場において、2023 年 8 月 9 日(水)より工場見学の受け入れを開始します。

本工場は、JEPLAN 独自の PET ケミカルリサイクル技術を用いたボトル to ボトルのリサイクルに取り組んでいます。今後は毎月 2 回、第二・第四水曜日に実施する予定で、本日より申込予約が可能です。

■工場見学お申込み：<https://jeplan.peatix.com>



■ペットボトルのケミカルリサイクルを学ぶ工場見学について

日本では 1 年間に販売されるペットボトルの約 86%^{*1}がリサイクルされ、そのうち再びペットボトルにリサイクルされる割合は約 20%^{*2}です。JEPLAN グループでは、独自のケミカルリサイクル技術「BRING Technology™」を用いたボトル to ボトルの水平リサイクルに取り組むことで、新しい石油資源の使用削減と CO₂の排出削減を実現しています。

今回の受け入れは、工場見学を通じて「ペットボトルはゴミではなく大切な資源である」ということや「ペットボトルを捨てる際のキャップやラベルを分別する理由」などを学ぶことで、資源循環をより身近に感じ考える機会を提供できればと考えています。プログラムは全体で 90 分を予定しており、座学で事業やリサイクル技術などを説明した後、実際に工場内の設備を見学していただきます。

今後も JEPLAN グループでは「あらゆるものを循環させる」というビジョンの実現に向けて、国内外のパートナーのみならず、消費者の皆様との連携も進め、サーキュラーエコノミーを牽引していくことに努めてまいります。

^{*1・2} 出展：「PET ボトルリサイクル年次報告書 2022」

■ペットリファインテクノロジー工場見学の概要

- 開催日時：2023 年 8 月 9 日(水)/ 8 月 23 日(水) ※8 月以降も毎月 2 回・第二・第四水曜に実施予定
- 会場：ペットリファインテクノロジー株式会社 (〒210-0867 神奈川県川崎市川崎区扇町 1 2 - 2)
- 所要時間：約 90 分(13:30～15:00 で実施予定)
- プログラム：ケミカルリサイクル説明 30 分／工場見学 30 分／振り返り 30 分
- 見学対象者：小学校 5 年生以上推奨。18 歳以下は成人（20 歳以上）の同行が必要
- 定員：各回 25 名まで ※学校など団体での申し込みの場合は問い合わせください
- お問い合わせ：044-366-3200
- 申し込みフォーム：<https://jeplan.peatix.com>

※工場見学に参加いただくにあたり、安全確保を目的として、長袖・長ズボン・ヒールのない靴の着用など注意事項がございます。上記 URL より詳細をご確認ください。



■JEPLAN グループの PET ケミカルリサイクル技術（化学的再生法）について

当グループは、PET（ポリエチレンテレフタレート）を対象にした独自のケミカルリサイクル技術「BRING Technology™」を有しています。この技術は、PET を分子レベルまで分解することで微細な不純物をも除去し、石油由来の PET 樹脂と同等品質の再生樹脂に生まれ変わらせることができます。従来のペットボトルのリサイクル技術は不純物を完全に除去することができず、リサイクル回数に限度があるものの、当グループの技術では繰り返し何度でもリサイクルすることが可能です。ペットボトルを繰り返し再生することで”資源循環”を実現し、新たな石油資源の使用削減と CO₂の排出削減にも寄与します。 *PET ケミカルリサイクル技術について：<https://www.jeplan.co.jp/technology/bottle/>

■JEPLAN グループが推進するボトル to ボトルのリサイクルに係る取り組み

JEPLAN は、日本全国のさまざまな地域と連携してボトル to ボトルのリサイクルに係る取り組みを推進しています。役割を終えたモノがゴミにならず、価値ある資源として循環する社会を目指すため現在 23 の自治体とともにボトル to ボトルのリサイクルに取り組んでいます。

「BRING BOTTLE SPOT」(<https://bringbottlespot.jp/>)



■ペットリファインテクノロジー株式会社 (<https://www.prt.jp>)

代表取締役：伊賀 大悟

設立：2008 年 10 月

事業内容：ケミカルリサイクル技術「BRING Technology™」を用いた使用済みペットボトルのリサイクル樹脂の製造・販売

■株式会社 JEPLAN (<https://www.jeplan.co.jp/>)

代表者：代表取締役 執行役員社長 高尾 正樹

設立：2007 年 1 月

主な事業内容：PET ケミカルリサイクル技術関連事業（対象：PET ボトル・ポリエステル）など

「あらゆるものを循環させる」をビジョンに掲げ、広くサプライチェーンに携わりながら、独自の PET ケミカルリサイクル技術「BRING Technology™」を用いたものづくり、事業開発や技術ライセンスの展開を推進することで、限りある資源の循環を実現し、CO₂の排出量削減に寄与しています。独自のケミカルリサイクル技術と資源循環の仕組みづくりにより、不要な衣類を回収し「服から服をつくる」サーキュラーエコノミーを社会に実装するブランド「BRING」の運営や、自治体や企業と連携をしてペットボトルを何度でも繰り返しリサイクルを実現する資源循環の事業に取り組んでいます。資源循環を社会に実装するため、PET ケミカルリサイクルのプラントを北九州響灘と川崎（グループ会社：ペットリファインテクノロジー株式会社）の 2 拠点で運営しています。